



2019年5月29日
DJI JAPAN 株式会社

ドローンを自律型ロボットに進化させる搭載型スーパーコンピューター「DJI MANIFOLD 2」を発表 次世代の産業用ドローンソリューションを実現

民生用ドローンと空撮テクノロジーで世界をリードする DJI は、次世代の自律型空撮ロボットソリューションを可能にする、DJI ドローン専用の超小型搭載型コンピューター「MANIFOLD 2」を発表しました。Manifold 2 の進化した計算性能により、ユーザーはドローン上で、複雑な画像データを処理し、即座に結果を得ることができます。また、物体を識別して障害物を避けながら自律飛行するように、ドローンをプログラムすることもできます。

「業界をリードするコンピューター会社や、半導体メーカーとのパートナーシップを通じて、DJI のドローンは、複雑な演算処理を伴うタスクや高度な画像処理を文字通り「飛ぶように高速」で実行できるインテリジェント飛行ロボットへと進化します。Manifold 2 により、企業、開発者、研究者が、ほぼすべての産業や業務で、最先端の自律型空撮ロボットソリューションを構築することができ、ドローン技術の事例を大幅に拡大します。」と DJI ストラテジック パートナーシップ ディレクター Jan Gasparic は述べています。

Manifold 2 は、様々なアプリケーションに強力なインテリジェンスを提供し、最先端の AI モジュールに Intel® Core™ i7-8550U CPU もしくは NVIDIA® Jetson™ TX2 スーパーコンピューターのいずれかを選択できます。どちらのバージョンも、Matrice 210 シリーズや Matrice 600 シリーズなどの DJI の主要な産業用ドローンと互換性があり、DJI の強力なソフトウェア開発キットを使用して、ドローンの内部システムやセンサーに統合でき、ソフトウェア、ハードウェア両方の DJI エコシステムへもオープンカスタムとシームレスな統合を可能にします。Manifold 2 には、USB ポート、UART ポート、CAN ポートなどが搭載され、開発者は複数の Manifold 2 プロセッサをリンクし、構築することにより、特定の分野や産業向けの特別な空撮ロボットへと、DJI ドローンを進化させることができます。

「DJI Manifold 2 は、Automodality の特許取得済み AMROS™ および Perceptive Navigation® プラットフォームスイートの特長である認知性能およびナビゲーションに高度コンピュータービジョンをもたらすだけでなく、Automodality の産業検査用ソフトウェアやサービスに最先端の次世代 AI をもたらします。ドローンでのリアルタイム認知・分析が可能になることで、Manifold 2 は新たな分野と将来性を開拓し、Automodality を搭載した DJI Matrice 210 シリーズが、これまで誰も飛ばしたことがないような場所、つまり、重要で実用的なデータが存在するにも関わらず、GPS および無線周波数に制限が課せられた環境での自律飛行を可能にします。」と自律ドローンソリューション開発大手



Automodality 社の最高技術責任者 Ed Koch 氏は述べています。

対応製品

Manifold 2 は、DJI の Matrice 210 シリーズ、Matrice 600 シリーズ、N3 フライトコントローラー、A3 フライトコントローラーと互換性があります。

Manifold 2 の新機能や特徴についての詳細情報は、www.dji.com/manifold-2 でご確認ください。

販売時期

DJI Manifold 2 は、全国の DJI Enterprise 正規代理店で本日より販売を開始します。価格については正規代理店までお問い合わせください。

DJI Enterprise 正規代理店：www.dji.com/jp/where-to-buy/enterprise-dealers。

製品画像はこちらからダウンロードください。

<https://www.dropbox.com/sh/7snnaqklv5ugkqf/AADOPJ2UM4njaQiqvpZZaV55a?dl=0>

DJI について

民生用ドローンと空撮技術で世界をリードする DJI は、リモート操縦できるマルチコプターの実現に情熱を注ぐスタッフにより創業、運営される、飛行制御技術と手ぶれ補正のエキスパートです。DJI は、プロ、アマチュアユーザーのために、革新的なドローンとカメラ技術を開発、製造しています。DJI は、世界中のクリエイターやイノベーターにとって、空撮技術とツールがより身近で使いやすく、安全になるよう取り組んでいます。現在、北米、ヨーロッパ、アジアに拠点を構え、世界 100 カ国を超えるユーザーが、映画制作、建設業界、災害対策や人命救助、農業、管理保全など多くの産業分野において DJI の製品を愛用しています。

お問い合わせ先:

DJI JAPAN 株式会社 柿野朋子

Mail: tomoko.kakino@dji.com

www.dji.com/jp | facebook.com/dji.jp | twitter.com/djijapan | youtube.com/DJIJapan | instagram.com/dji_japan | www.linkedin.com/company/dji

© 2019 DJI JAPAN. 記載されている会社および商品名は、各社の商標または登録商標です。